

PTA だより

茨城県立常陸太田特別支援学校 P T A
令和 4 年 12 月 23 日発行 No. 4

2 学期も終業式を迎え、今年も残りわずかとなりました。今年度は、P T A 主催の行事をどのようにしたら開催できるかと P T A 役員さんたちを中心に話し合いを行いました。新型コロナウイルス感染症予防対策をしたうえで、比較的感染が少ない秋の時期に「鯨ヶ丘ウォークラリー」、「ハロウィンコンサート」を 3 年ぶりに開催することができました。P T A 会員の皆様のご理解とご協力をいただきながら進めることができました。本当にありがとうございました。3 学期もどうぞよろしくお願いいたします。

..... P T A 主催行事活動報告

【ツナイデコウ】

- 第 3 回：9/21(水) 「困り事について」
第 4 回：10/13(木) 「将来について①」
第 5 回：12/20(火) 「施設(デイサービス、遊ぶ場所など)」

【おしゃべりの会】

- 第 1 回：11/15(火) 「フリートーク」

2 学期もたくさんの方に参加していただき、ありがとうございました。特別編のおしゃべりの会では、いつもと違うかたちでの開催ができました。これからの活動に活かしていきたいと思います。今年も、他学年の保護者とのつながりが増えているようです。さくらタイム交流会でも、挨拶を交わすシーンが多く見られ、嬉しく思いました。今後の参加もお待ちしています。(P T A 会長)

【ハロウィンコンサート】 11/20(日)

～常陸太田市民吹奏楽団によるコンサート～

コロナ感染症の影響により、3 年ぶりの開催となりました P T A 行事のコンサート。感染予防対策として午前・午後に分散して行い、例年の感染状況を考慮し、今年は 11 月開催としました。今回のテーマは「ハロウィン」。仮装も OK、写真撮影ができるコーナーも設置し、開演前などには、コンサートの記念に写真を撮られているご家族もいました。そして、常陸太田市民吹奏楽団をお迎えしての生演奏。B T S の「ダイナマイト」、「鬼滅の刃メドレー」や、常陸太田特別支援学校校歌など、みなさんが知っている曲の演奏を楽しみました。吹奏楽団員の方々も、仮装して雰囲気盛り上げていただきました。コンサート終了後、子供達にはハロウィングッズのプレゼントがあり、ちょっと遅いハロウィン気分を味わい、楽しいひと時を過ごしました。(P T A 副会長)



【鯨ヶ丘ウォークラリー】 10/22(土)～12/18(日)

感染対策を考えた開催は、感染者数の少ない期間で都合の良い日に街歩きするという形にリニューアルしました。役員の提案を、先生方や商店街と話し合うことで『商品引換チケット』というアナログなキャッシュレスの仕組みが整い、パソコン部・美術部の生徒の協力も得て素敵な『スタンプマップ』も出来上がりました。

開校時からの商店街との交流を大切にしながら、地域の経済活動にも参加する企画となりました。役員が調べた鯨ヶ丘商店街の情報を見てくださいました皆様、ご参加いただいた皆様ありがとうございました。

(P T A 副会長)

【研修・厚生委員会】

◇PTA研修会 11/29 (火)

卒業生3名を招き、『進路決定の経緯』や『卒業後の生活について』のインタビューを行いました。その後、卒業生やその保護者に、直接質問をして答えていただく時間を設けました。卒業後の生活について、「漠然とした不安が減った。」等の感想が寄せられました。将来の生活について考えるよい機会となりました。



◇「あげます・ください」掲示板

今年度、ジャージや制服のリサイクルは10件以上の利用がありました。瑞桜スペースの片隅に「あげます・ください」掲示板が置いてあります。リサイクルを希望する方は、是非ご活用ください。



【広報委員会】

『Home 22号、23号』に向けて、広報委員会では、イラスト選び、配付先の宛名作成など、積極的に活動した結果、短時間で活動を終了することができました。

『Home 23号』づくりでは、さくらタイム交流会（運動会、体育祭）や修学旅行をメインにし、子どもたちの頑張る姿や、楽しそうな笑顔が誌面にたくさんあふれています。誌面のイラスト選びの際には、保護者同士で、たわいもない話で和気あいあいと楽しく活動できました。

『Home』をご家庭でお子さんと一緒に振り返りながら、思い出を増やしていただけたら、嬉しく思います。



特P連・知P連研修会の報告

特P連知P連合同 第2回会員研修会

期日：10月4日(火)

会場：各学校でオンライン

演題：「障害のある子どもたちへの長期的な支援 ～定期的に療育機関にかかわっていくことの大切さ～」

講師：放送大学客員教授・大洗町教育委員会副教育センター長 水口 進氏

障害のある子どもたちを早期から定期的にしかも長期的にみることの必要性について話されていました。

知P連 第3回会員研修会

期日：12月8日(木)

会場：各学校でオンライン

提案・発表①（発表 北茨城特別支援学校）

○「つながりを築くPTA活動の実践 ～親睦や交流を深めるための工夫～」

withコロナ及びこれからの時代について、保護者同士が「つながりを築く」ためのPTA活動について今年度の実践をもとに発表されていました。

提案・発表②（発表 伊奈特別支援学校）

○「PTA行事の精選の経緯及び現状報告」

PTA行事についてアンケートの結果から、令和元年度に12個あった行事を今年度は4個に精選した経緯や、PTAの組織は、疲弊することなく子どもたちの成長を応援できる団体をめざしていきたいと発表されていました。